

Title	小学校教師のための英語指導法セミナー実施結果：アンケート集計結果の概要（総合研究所 News：聖学院大学総合研究所主催 地域の小学校教師応援プログラム）
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.19-2：31-34
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/rep/modules/xoonips/detail.php?item_id=2304
Rights	

聖学院学術情報発信システム：SERVE

SEigakuin Repository for academic archiVE

総合研究所 News

聖学院大学総合研究所主催 ～地域の小学校教師応援プログラム～ 小学校教師のための英語指導法セミナー 実施結果 アンケート集計結果の概要～

日時 2009年5月15日（金）18：30～20：30
会場 新都心ビジネス交流プラザ 4階会議室B
費用 500円（資料代）
定員 50名

【プログラムと概要】

2011年度からの公立小学校5・6年生の英語（外国語）活動必修化に向けて、多くの先生方が不安を抱いていらっしゃると思います。このセミナーでは、担任の先生が自信を持って英語活動を始めることができる具体的な実践法を紹介します。英語が苦手だと思っていられる方もどうぞご参加ください。直ぐに使えるオリジナル教材を提供致します。

◆講師

藤原真知子、ブライアン・バード（聖学院大学総合研究所）

アシスタント：西嶋小百合（聖学院大学生涯学習センター）

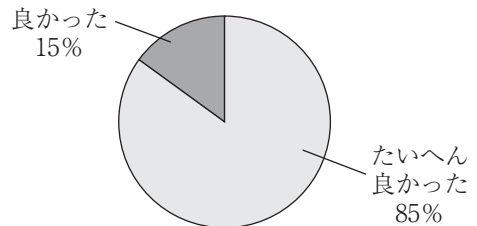
◆セミナーの内容

- ・文科省の掲げる「英語活動の目標」について
- ・英語での指示の仕方
- ・直ぐに使える英語アクティビティーとゲーム
- ・簡単に覚えられる英語を使った日本文化紹介
- ・毎レッスン使える日常会話の歌

【結果の概要】

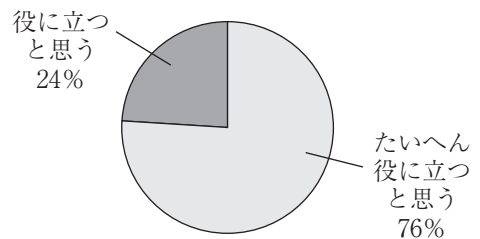
- ・全体参加者60名。アンケート回答者は42名。
- ・アンケートは全般的に高評価であり、否定的な意見は見られなかった。
- ・今後もセミナーの開講を希望する参加者が多く、英語活動必修化に対する意識と不安が覗える。

セミナーの内容について



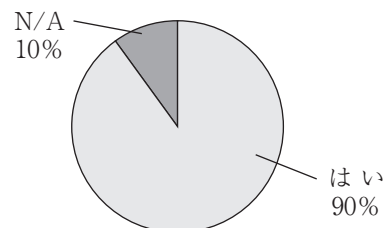
あまり良くなかった 0% 良くなかった 0%

セミナーが今後役立つか



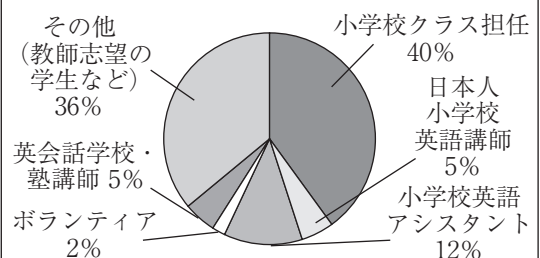
あまり役に立たない 0% 役に立たない 0%

今後もセミナー参加を希望するか

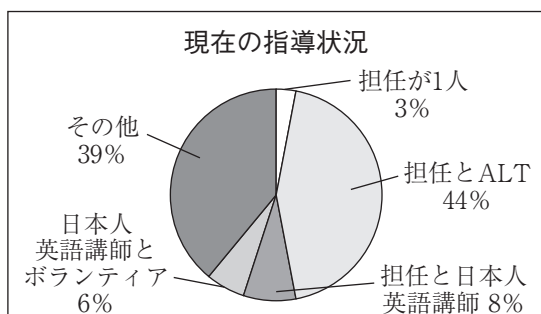


英語指導について

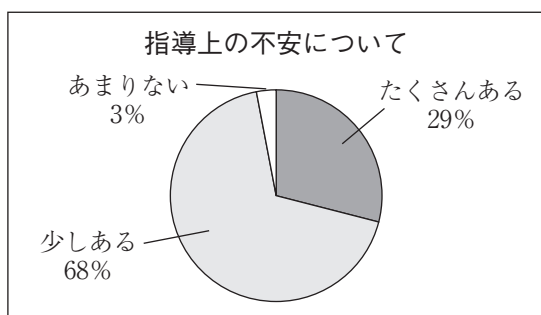
英語クラスでの役割



- ・本セミナーは小学校教師を対象としたものであったが、教師志望の学生などの参加もあった。



- ・英語活動の形態は学校によって様々である。



- ・指導上の不安については参加者の97%がなんらかの不安を抱えている。

アンケート記入項目 意見

1. 児童に英語を指導する上で現在困っていること・不安に思うこと具体例
 - ・アクティビティーやゲームのアイデアが不足：チャンツ、歌、文化についてなど
 - ・自分の英語力：発音、文法、会話力、単語力
 - ・5・6年用英語ノート（文科省が作った英語の教科書）使い方、どの程度使うか、のりの悪い内容をどう教えるか
 - ・英語の指導法：使用できる英語の範囲など
 - ・研修や勉強会：情報がない、時間がない、校内研修のあり方
 - ・教材不足：チャンツ、カードなど
 - ・ALT とのかかわり方：どうしたらよいかわからない
 - ・中学との連携：小学校の授業形態とのギャップ
 - ・近隣小学校との情報交換

2. 今後希望するセミナー

- ・初歩的な指導法に関するセミナー
- ・アクティビティーの紹介セミナー
- ・具体的な授業の流れに関するセミナー
- ・1日2時間くらいの本日のような時間帯のセミナー
- ・中学校でも使えそうなゲームや活動紹介



定員を超える参加者が集まった



活発なグループワークが行われた

- ・安い参加費のこのようなセミナー
- ・教育関係のセミナー

自由意見

- ・わかりやすく教えていただきありがとうございました。とても楽しく参加できました。少し英語が好きになった気がします。
- ・先生方はみなフレンドリーで、楽しく授業（講演）を受けることができました。
- ・具体的ですぐに使いそう。授業でできそう。
- ・チャンツなど、すぐに授業で生かせる内容だったのでよかった。
- ・ワークショップ形式で、参加型のセミナーだったので、とても楽しみながら受けられました。
- ・楽しかったです。童心に返った気分です。チャンツのリズムを忘れてしまいます。CDが欲しいです。
- ・楽しかった、小学校の英語教育の内容がかいまみれてよかったです。
- ・本当に楽しく過ごせました。英語を勉強としてではなく、気楽に学べると思います。
- ・たくさんのアクティビティなど、すぐに使いそうです。先生方が終始笑顔で楽しめました。
- ・即授業で使えるアクティビティーをたくさん紹介していただき、ありがとうございました。
- ・すぐに使えるチャンツがよかったです。次回は

ICレコーダーを持参します。

- ・チャンツや絵本の読み聞かせなど、わかりやすいリズムでとても楽しくできました。
- ・将来小学校で英語を教えることになったら今日のことを生かしたいと思いました。
- ・会場の席についていきなり英語で萎縮してしまいましたが、だんだん慣れ、楽しく英語を体験させていただきました。
- ・とっても楽しい時間をどうもありがとうございました。学校での英語活動に生かしたいと思います。
- ・多くの教授方法がよくわかりました。
- ・私は英会話講師になりたいと思っているので、このような授業をしていきたいと思いました。
- ・あっという間の2時間半でした。すごくたのしかったです。教員になれたらぜひ実践したいと思いました。
- ・5年前に浦和で開講された英語の講座を設けて欲しい。
- ・短期コースなどでぜひやっていただきたい。
- ・手を動かしたり歌ったり楽しく活動できました。Thank you very much!!
- ・とても楽しかったです。ありがとうございました。Thank you.

セミナーを終えて

藤原真知子、ブライアン・バード



ブライアン・バード 聖学院大学総合研究所講師

受講者の皆さんのアンケートの自由意見には「楽しかった」という言葉が多かった。教師自身が英語を楽しむことは、英語活動を行う上で非常に大切なことである。講座から約1か月経って、何人かの参加者の方から連絡をいただいた。習った歌を児童が休み時間にも歌っている様子、セミナーで学んだことを教師研修会で先生方に伝えてくださった様子、児童が練習したチャンツを保護者会で発表した様子など、このセミナーでの2時間のアクティビティーが小学校英語活動の現場に

広がっている様子を報告してくださった。これからも地域の小学校教師が元気に英語活動ができ、児童が英語を楽しめるよう支援していきたいと思う。

(ふじわら・まちこ 聖学院大学総合研究所特任講師)

(バード, ブライアン 聖学院大学総合研究所特任講師)